

(様式2)			
学校関係者評価報告書			
愛媛県立宇和島東高等学校津島分校			
学校番号 40			
評価実施日		令和6年6月27日(火)、令和7年2月12日(水)	
委員	氏名	所属等	備考
	藤堂 勝男	津島町商工会事務局長	
	田村 裕子	宇和島市教育委員会	
	花岡 勉	宇和島警察署津島駐在所長	
	山本 美保	英会話塾主宰	
	柳川 学	岩松公民館	
	田中 繁幸	宇和島市社会教育副委員長	
	玉井 克司	宇和島市立津島中学校教頭	
宮本 圭	P T A会長		
評価・提言等		提言等に対する改善方策等	
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習指導 指導の創意工夫がみられ、学習指導において生徒の興味関心に応じた意欲を呼び起こす指導が評価された。生徒による授業評価では自主学習・考査期間の学習、読書習慣の項目は依然として低い評価である。支援の必要な生徒が多いので、今後の指導計画から内容を精査し、生徒の意欲喚起を進めていきたい。</p> <p>(2) 生徒指導 全体的に生徒の身だしなみは良く、規範意識も高い評価であるが、今年度は問題行動が数件起きた。しかし、指導には素直に取り組み、反省がしっかりできたので今後の成長を期待できる。SNSに関しては規範意識は薄く、より指導を強化していきたい。交通安全については大きな問題はなく、引き続き交通ルールを遵守し、安全確保に努めてほしい。</p> <p>(3) 進路指導 進学・就職ごとに生徒の進路に応じて適切な対応ができ、進路実現につなげている。補習の実施方法に改善が必要なので効果的な方法を検討していただきたい。資格取得や検定についても積極的に取り組んでいるようすがうかがえる。引き続ききめ細かい指導をお願いしたい。</p> <p>(4) 地域との連携 お祭りやボランティア活動、各種イベントをはじめ、非常に多くの場面で地域と深い関わりを持っていただきとても感謝している。どこに行っても津島分校の生徒がいる。今後も引き続きお願いしたい。</p> <p>(5) 業務改善 環境整備においてトイレのドアやエアコンのない教室がある。天井にブラウン管のテレビが備え付けている教室があり地震があると危ないと感じた。先生同士のコミュニケーションは良好だと感じる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 教科担当の努力はもちろん、他教科の先生もTTにより参加し、困りごとを抱えた生徒への支援を強化していきたい。自主学習が身につくように力添えや励ましを行い、分かる授業及び参加型授業の実践に努め、少人数指導の利点を最大限に生かしたい。 宇和島市が検討中のパートナーシップ制度についても関心を持ちたい。時代の流れに合わせて生徒心得の見直しを行っているが、学校独自の取り決めだけではなく地域社会と協働した取り組みが必要な時代になってくると思う。 キャリア教育を念頭において地域の方々の協力のおかげで充実した「地域課題解決学習」や、関係機関と連携した「進路説明会」「企業説明会」ができています。今後「個別指導」をより生かし、少人数指導の利点を伸ばし、希望進路実現に向けて努力していく。また、資格取得には積極的に取り組ませたい。 引き続き、地域の活性化や地域貢献に向けて、多くの場面で関わりをもつと同時に、生徒の人間力、生きる力、郷土愛の育成につなげたい。 施設設備に関しては、多くの修繕を行っているが、危険な状況のものは早急に対応したい。先生方の勤務状況は良く、健康状態もおおむね良い。若い先生が長時間勤務になりがちなので、面談を行い負担がかからないように配慮したい。 	
<p>2 重点目標について</p> <p>特に部活動連携の成果ができて、全国大会出場など分校生の活躍を誇りに思う。「津島語ろうweek」や「教科横断型授業」も継続して取り組まれ、家庭クラブの地域貢献は特に大きく学校の魅力化につながっている。学校の落ち着いた雰囲気は地元では評判になっている。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 部活動連携は分校生の活躍も見られるようになり、その成果がうかがえる。地域貢献活動や人権委員の活動は活発で地域愛の醸成や人権意識の高揚に効果を上げており、社会に役立つ力を身に付けさせることに繋がっている。 	

<p>3 説明・公表について</p> <p>ホームページやマチコミで情報発信をこまめに行っている。保護者への情報提供も丁寧である。</p>	<p>・津高タイムズが廃止になり、寂しい感じはあるが、様々な機会を捉えて、地域や保護者へ情報発信を続けていきたい。</p>
<p>4 学校運営への提言</p> <p>地域行事で意欲的に活動する高校生を見て素晴らしいと感じているし、地域の方々も喜んでる。地域交流や実体験は生きる力を育むので今後も頑張ってほしい。閉校に向けて寂しくならないよう津島分校の良さをさらに発信していただきたい。</p>	<p>・来年度は2学年となり生徒数も半減するが、新しい取り組みを考え、少人数だからこそできるものを考えていきたい。生徒たちに寂しい思いをさせることのないように、地域の方々、OB、教職員が協力して盛り上げていきたい。</p>